



南中のかぜ

学校便り第12号

令和8年1月30日

<http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/>
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405

小金井市立南中学校
小金井市貫井南町 1-26-1



正直者が…

校長 金井 誠

12月から3年生の面接練習を行っています。ほぼ全員の生徒が緊張した面持ちで校長室に入ってきて、約15分間の面接に挑みます。「『～しながら』の挨拶はしない。」「質問に対する答えは長くなり過ぎないように。」といった助言を多くの生徒にしました。そして「正直に、素直に思ったことを話さない。」と、これも多くの生徒に伝えました。「分からなければ正直に『分かりません。』『今は思い付きません。』と言っても構わないよ。」とも話しました。面接官役をしているととても強く感じるのですが、質問に正直に答えたり、真剣に考えたりしている姿は、見ていてとてもすがすがしいものです。正直さ、素直さというのは、人間として本当に大切なことだと感じます。

以前、万引き癖のある、難聴の中学生の話聞いたことがあります。その生徒の自宅の自室にある物のほとんどは万引きによって手に入れたものだ、という噂が流れるくらいでした。もちろん、万引きの現場をお店の人に見付かることもあったそうですが、多くのお店はこの生徒が難聴でほとんど話を聞き取ることができないと判断すると、「二度としないこと」と筆談等で伝えて注意するだけで、そのまま帰宅させたのだそうです。ところがこの生徒は、本当はお店の人の話がかかなり聞こえているのに、聞こえないふりをしてその場を逃れていたのです。「障害のある人に厳しい（冷たい）店」といった風評が流れることをお店の人が恐れていることを知っていて、だから警察に知らせることもしないだろうと考えて、そうしてその場を逃れていたのです。この生徒も初めは正直に「ごめんなさい。」と言えたのだらうと思いますが、見逃される経験を積むことで、万引きの現場を見付かっても警察に突き出されるような大事にはならないと、不幸にも学習してしまったのです。

「正直者が馬鹿を見る。」ということわざがあります。「ずる賢い者がうまく立ち回って得をするのに反し、正直な者はかえってひどい目にあう。」という意味です。本当にそうなのでしょうか。以下に3人の著名人のエピソードを紹介します。

○アップル創業者のスティーブ・ジョブズ氏は、失敗や未熟さを隠さず語り、自分の弱さを正直に認めてきました。その姿勢が仲間の信頼を生み、再びアップルに戻った後の革新につながりました。

○作家の村上春樹さんは、流行や評価に迎合せず、「自分が書きたいものを書く。」という姿勢を貫いてきました。初期には批判も多く、理解されない時期もありましたが、正直に自分の感覚を信じ続けた結果、国内外で高い評価を得る作家になりました。

○野球のイチロー選手は、結果が出ない時期でも自分の調整不足や迷いを正直に認め、他人や環境のせいにはしませんでした。その姿勢が自己改善につながり、長く第一線で活躍し続ける土台となりました。ごまかしは一時的に得をしても信頼は積み重ねでしか得られない、目先の得より誠実さを選ぶことが結果として大きな信頼と価値を生む、正直さは一時的には損に見えても自分を成長させ、周囲の信頼を確かなものにする…、こういったことが伝わってきます。

人は誰でも失敗をします。思いがけず、人に迷惑を掛けてしまうこともあります。失敗したとき、迷惑を掛けたとき、正直に、素直に「ごめんなさい。」と謝ることが大切なのは、幼い子でも知っていることです。逆に、他者から褒められると人は謙遜しがちですが、まずは素直に「ありがとう。」と言うことも大切だと思います。自分に正直に、素直に生きていくことが、情報技術等が急速に発達し続けている現代においても、人と人をつなげ信頼関係を築いていく上で大きな意味をもつのではないかと感じます。そして「正直者が馬鹿を見ない」学校にすることが、生徒にとって最も大切なのだと思います。

南中生の活躍

大会名	成績	氏名（学年）・部名
野川駅伝 中学生の部	第2位	トレーニング部
野川駅伝 一般女子の部	優勝 第3位	女子バスケットボール部 A 女子バスケットボール部 B
野川駅伝 中学生の部 個人賞	第2位 第4位 第5位 第6位	(2年) (2年) (2年) (2年)
野川駅伝 一般女子の部 個人賞	第1位 第2位 第4位 第5位 第6位	(2年) (2年) (2年) (2年) (2年)
小金井市体育協会	奨励賞	女子ソフトボール部
ジュニア育成地域推進事業 ソフトボール大会	準優勝	女子ソフトボール部
全国書道コンクール	金賞 銀賞	(3年) (3年)

☆ボランティア活動紹介☆

1月25日（日）に南中で避難所設営訓練を行いました。南中からは、生徒11名がボランティアとして参加しました。受付をしたり、荷物を運んだり、地域の方と一緒に訓練に取り組みました。

いざという時、中学生が積極的に動けることで、たくさんの方を助けることができるのではないかと改めて感じました。



2月行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	日			15	日		
2	月	午後カット	3年④～⑥カット	16	月	笑顔と学びのプロジェクト	
3	火	朝礼	専門委員会（1・2年）	17	火	①生徒朝礼・総会	
4	水	小金井教育の日	午後カット	18	水	学年会	
5	木	安全指導	午前授業振替 ⑥カット	19	木	1・2年スピーキングテスト	
6	金			20	金	⑥カット	
7	土			21	土		
8	日			22	日		
9	月	中央委員会（1・2年）		23	月	天皇誕生日	
10	火	私立一般入試（始）	午後カット	24	火		
11	水	建国記念の日		25	水	学年末テスト（理、国、音1・2年）+1	
12	木			26	木	学年末テスト （英、技家1・2年、美1・2年）+1	
13	金	午後カット		27	金	学年末テスト（数、社、保体1・2年）+1	
14	土			28	土		

【パブリックコメント】

小金井市学校施設長寿命化計画改定版（案）に対する 皆さんの意見を募集しています

配布・閲覧場所

市立小・中学校、市役所第二庁舎（庶務課、広報秘書課広聴係、情報公開コーナー）、図書館本館、公民館各館、総合体育館、栗山公園健康運動センター、東小金井駅開設記念会館、婦人会館及び保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開します。

提出期間・方法

令和8年1月23日（金）～令和8年2月24日（火）、住所・氏名・計画名「小金井市学校施設長寿命化計画改定版（案）」を明記し、庶務課へ直接または郵送（必着）、ファクスで送付してください。また、市ホームページに掲載する専用フォームでも送付できます。

問合せ先・送付先

〒184-8504 住所不要
小金井市教育委員会 学校教育部 庶務課
電 話：042-387-9871
FAX：042-383-1133



市ホームページ



パブリックコメント回答フォーム

【問合せ先】学校教育部庶務課 関口（042-387-9871）

※本校では、職員室前の廊下にコーナーを作り、
紙面でご覧いただけるようにしています。